



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール



びわ湖ホール発・舞台芸術情報誌

2016. Summer NO.

69

Contents

オペラへの招待

歌劇『ドン・キホーテ』…………… P2

芸術監督 沼尻竜典が語る

びわ湖ホール声楽アンサンブル …… P3

今年も10校 学校巡回公演へ…………… P4

夏休みにびわ湖ホールへ行こう! …… P5

オペラ指揮者セミナー/マスタークラス … P6

リレーエッセイ

ワーグナーと『ニーベルングの指環』… P7

(第1回 中村孝義)

ホールホワイエ (中ホール)
びわ湖のパノラマを背景にしたホワイエ。
中ホールからは比叡山も望めます。

びわ湖ホール オペラへの招待

ドン・キホーテ

マスネ作曲
歌 劇

2016年 8月6日(土)・7日(日)
両日とも14:00開演 [中ホール]

一般5,000 (4,500) 円 青少年 (25歳未満) 2,000円 シアターメイツ:1,000円
※ () 内は友の会料金

指揮:クレール・ジボー 演出・お話:菅尾 友
出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽:日本センチュリー交響楽団

6日(土) 7日(日)
ドン・キホーテ 林 隆史 松森 治
サンチョ・パンサ 内山 建人 五島 真澄
ドゥルシネ 山際さみ佳 鈴木 望
ペ ド ロ 飯 嶋 幸子 藤村江李奈
ガルシアス 船 越 亜 弥 本田華奈子
ロドリゲス 増田 貴寛 島 影 聖 人
ジュ アン 川野 貴之 古屋 彰 久
召 使 砂場拓也、吉川秋穂 (両日)

*びわ湖ホール声楽アンサンブルの登録メンバー

演出家に聞く!
ドン・キホーテ

ちょっと憧れる危険なドリーマー、ドン・キホーテが見た世界とは?

ドン・キホーテって誰なんでしょうねえ。コスプレにハマったお茶目なおたく? 仮想敵に突進していく危険なおっちゃん? イマジネーション豊かな本の虫? 妄想激しい暴走老人? ヒーロー? アンチヒーロー? アイドル好き? ストーカー? ドリーマー? アーティスト?

自分の信念に正直で、それをどこまでも貫き通して生きている人... ちょっと憧れる、でも空気読んでくれないのは迷惑だし、実は少し怖いかもしれない。いつも一緒にいるサンチョ・パンサだって、相当振り回されてるし... けど、やっぱりこういう人って、いないといないで寂しくなっちゃうんでしょうかねえ。こんな人がリーダー (先生とか上司とか) だったら... 皆さんどうですか?

ドン・キホーテの語る“正義”って、周りには理解し難い (こともある) んですよ。彼の目には一体何が見えているのでしょうか。こんな人、今私たちの周りにもいましたっけ。エコエネルギーな風車が、恐ろしい巨人に見えるなんて。

今回の冒険が楽しい旅になるといいんですけど。

あらすじ

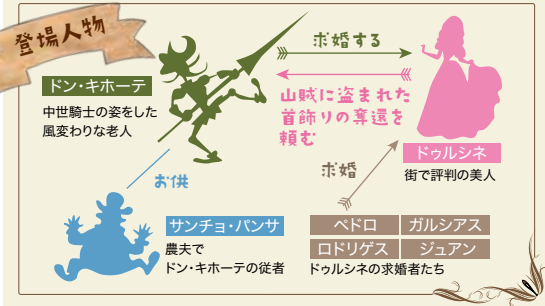
舞台はスペインのとある村。中世騎士の姿をした風変わりな老人ドン・キホーテは、街で評判の美人ドゥルシネに求婚するが、愛の証に山賊に盗まれた首飾りを取り返してほしいと頼まれる。必ずと誓ったドン・キホーテは、お供のサンチョ・パンサとともに奪還に向かうが、巨人と思い込んで闘いを挑んだ風車にはね飛ばされたり、山賊を待ち伏せて逆に捕らえられてしまったりと散々。果たして、心だけは気高い妄想騎士による冒険物語の結末やいかに! ?



「ドン・キホーテ」音楽稽古の様子



フランス・オペラ界で活躍する女性指揮者 クレール・ジボー



マドリッド スペイン広場の
ドン・キホーテ像



マスネの「ドン・キホーテ」初演の際、主役を歌ったロシアの伝説的なバス歌手
シャリアピン (写真左)。後にフランス映画にも同じ役で出演した。(「ドン・キホー
テ」 フォード・シャリアピン主演 【新装版】) 発売元:アイ・ヴィーシー 価格:
3,800円(税抜) ©1933 DON QUICHOTTE LES FILMS DU JEUDI)

歌劇『ドン・キホーテ』はここが見どころ・聴きどころ

オペラ講座 歌劇『ドン・キホーテ』(講師:音楽評論家 東条 碩夫/5月7日)より

甘くロマンティックな旋律で女性の心を溶かし、19世紀末から20世紀初頭、フランスのオペラ界でもてはやされた作曲家マスネ。『マノン』や『ウェルテル』が有名ですが、今回びわ湖ホールで上演する『ドン・キホーテ』は、日本ではめったに上演されない珍しい作品です。スペイン情緒たっぷりの音楽で始まるこのオペラ。バス歌手が主役をつとめるのも特徴のひとつです。

ドン・キホーテというと、物事を見極めずむちゃくちゃに突進する人物の代名詞ですが、セルバンテスの原作はもっと哲学的。オペラではドゥルシネへの騎士道的恋のゆくえが中心に描かれており、ドン・キホーテが風車を巨人と間違えて戦いを挑む有名な場面は、演出が楽しみな見どころです。夢に生きる主人ドン・キホーテをからかっていた現実的な従者サンチョ・パンサが、第4幕で恋に破れ、嘲笑にさらされた主人をかばい、一同に向かって「笑うなら笑え。彼ほど気高く、純粋な人間はいない」と壮麗なオーケストラをバックに切々と訴えるドラマティックなアリアは一番の聴きどころ。オペラは一気にクライマックスを迎えます。



2014年「ラインの黄金」より



2015年「オテロ」より



2015年「ルサルカ」より

芸術監督
沼尻竜典
が語る

「びわ湖ホール声楽アンサンブル」は、1998年びわ湖ホール開館と同時に発足しました。もともと「アンサンブル」という制度はドイツの歌劇場のもので、劇場専属歌手のことです。彼らはフリーの歌手とは違い、ほぼシーズンを通して同じ劇場にいて、様々な演目に出演します。この制度の中には劇場に不可欠な、歌手を「育てる」機能もあって、劇場側の要望でさまざまな役をこなさなくてはいけない状況の中、レパートリーが勝手に増えていくし、身分が安定しているので自分の勉強に集中できます。高額ではありませんが、劇場からの収入だけでもちゃんと暮らしていけるようになっているのです。そこからしっかりとした力を蓄えた国際的歌手が出て来ます。まさにドイツ語圏のオペラハウスの高いレベルを支えて来た制度と言えるでしょう。

その制度を日本の現状に合わせてアレンジして取り入れたのが、ドイツの歌劇場での音楽総監督経験もある、びわ湖ホール初代芸術監督の若杉弘氏でした。これが見事にハマったのです。

特に良いのは舞台への出演回数の多さ。日本ではなかなかオペラ公演に出ることが難しいし、せっかくチャンスが来てもチケットノルマのある公演だと誘いに乗りにくかったりもします。そうこうしているうちにすぐ年を取ってしまう。しかしびわ湖では、業務として年に数十回舞台に立つことが求められていて、もしちょっとした失敗があってもすぐ次のステージで苦い経験を活かすことができる。もちろん業務はハードですが、自然な舞台オーラはやはり舞台に出ることです。

びわ湖ホール
声楽アンサンブル

か身に付かないもので、若い時にこの経験があるかないかで、のちに大きな差が出てきます。

プロデュースオペラやセレクションシリーズには、日本最高レベル、あるいは世界的レベルのスタッフがやってきます。彼らから現場で直接指導を受けられるのはもちろんのこと、皆さんホールの周辺にお泊まりなので語り合うチャンスも増え、若い声楽家たちは世界の広さやレベルの高さを直接感じ取ることが出来ます。それをキッカケに海外に出て行った歌手も少なくありません。

お客様にとっても、地域に根ざした歌手がどんな力を付けていく様を目の当たりにできることは、きっと楽しいことに違いはないと思うのです。

「びわ湖ホール声楽アンサンブル」はホールの核として、これからもたくさんの催しと、日本のオペラの未来を支えていくことでしょう。応援よろしくお願いいたします!



びわ湖ホール芸術監督
沼尻竜典

2007年よりびわ湖ホール第2代芸術監督に就任。現在、リユーベック歌劇場音楽総監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督もつとめている。



2016年第60回定期公演
「日本合唱音楽の古典Ⅳ」
指揮:沼尻竜典 ピアノ:渡辺治子

びわ湖ホール 声楽アンサンブル

今年も10校 学校巡回公演へ

～児童の歌声も一変 魔法の力～

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、平成13年から滋賀県内で学校巡回公演を行っています。感受性豊かな子どもたちに、早くから優れた舞台芸術に触れてもらおうと、ホールを飛び出し県内の小・中学校へ。今年も10校を訪れました。



5月20日、大津市立坂本小学校の体育館で、学校巡回公演を行いました。コンサートは「トランペット吹きの休日」で軽快に始まり、日本の曲、世界の曲、オペラ曲などを演奏。声の紹介では、児童たちは、ソプラノの透明な響き、アルトのやわらかい歌声にうっとりしたかと思うと、テノールの迫力とバスの低音にびっくり。

児童たちが練習してきた「Believe」を、声楽アンサンブルのメンバーが、児童たちに交じって一緒に歌い始めると、最初、はにかんでいた児童たちの歌声が一変し、明るく力強くなりました。



指揮 本山秀毅
(びわ湖ホール声楽アンサンブル専任指揮者)
ピアノ 小林千夏



坂本小学校6年生のみなさんの感想から

体育館中にきれいな歌声が響き渡って、鳥肌が立ちました。ソプラノとアルトとテノールとバスの歌声がまじりあって、とてもきれいでした。テーマがいろいろあり、みんなで歌うコーナーもあって、楽しかったです。声もびっくりするくらい大きくて、『天空の城ラピュタ』の「君をのせて」や、「トランペット吹きの休日」が感動的でした。

声楽アンサンブルより

びわ湖ホール以外の場所で歌うのは、私たちにとっても貴重な体験です。学校巡回公演では、ホールと違って子どもたちの表情がよく見えるので、なるべく彼らの気持ちに寄り添うよう心がけ、表現も子どもたちに伝わるよう工夫して歌っています。

3人の新メンバーが入団!



ふなこ あや
船越亜弥 (ソプラノ)

広島県出身で、愛知県立芸術大学大学院を修了しました。日本で唯一の劇場専属の声楽家集団である、びわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーとして働けることに心から感謝し、日々精進したいと思います。

よしかわ あきほ
吉川秋穂 (アルト)

毎日が新しい発見に溢れ、先輩方も優しく面白くてとても楽しいです! 先日のラ・フォル・ジュルネでは、お客様から声楽アンサンブルがすごく愛されていることを肌で感じ、とても幸せでした。得意なことにも苦手なことにも、逃げずに立ち向かい、感謝の気持ちで頑張ります!

うちやま けん と
内山建人 (バス)

この春に京都市立芸術大学大学院を修了して入団しました。社会人としても1年目で、自分の未熟さが歯がゆい毎日ですが、素敵な先輩方や、温かいびわ湖ホールの皆さんに助けられ、目の前のこと一つひとつに精一杯取り組んでいます。

第61回定期&東京公演のご案内

びわ湖ホール声楽アンサンブルは今秋、当館と東京・上野の東京文化会館で、指揮に日本合唱音楽界の巨匠、田中昭昭氏を迎え、第61回定期および東京公演を行います。中世ルネサンスの敬虔な「グレゴリオ聖歌」をはじめ、ドビュッシー、メシアン、プーランクらフランス近代の洗練された合唱曲、宗左近、五木寛之、谷川俊太郎の詩に作曲された林光、三善晃の日本語と音楽が一体となった合唱曲を、美しく構築されたハーモニーでお届けします。

びわ湖ホール声楽アンサンブル 第61回定期公演 “美しく楽しい合唱曲”の午後

2016年9月3日(土)
14:00開演
びわ湖ホール[小ホール]
一般 3,000円
青少年(25歳未満) 1,500円



びわ湖ホール声楽アンサンブル 東京公演 vol.9 “美しく楽しい合唱曲”の夕

2016年9月6日(火) 19:00開演 東京文化会館[小ホール]
一般 4,000円(3,500円) 青少年(25歳未満) 2,500円

指揮 田中昭昭
ピアノ 中嶋 香

ファミリー向け公演特集

びわ湖ホールでは夏休みに家族みんなで楽しめる催しをたくさん用意しました。

迫力あるお芝居、きれいなバレエ、一緒に踊れる楽しいダンスもあります。にゃんぱら先生にも会えるかも! さあ、お友達やうちのひとと一緒に夏休みにびわ湖ホールへ行こう!

夏休み びわ湖ホールへ行こう!

演劇

子供のためのシェイクスピア『オセロー』

8月28日(日) 14:00開演[中ホール]
大人3,500円 子ども(6歳~中学生) 2,000円

今年はイギリスの劇作家、シェイクスピアが亡くなってちょうど400年目です。「シェイクスピアのお芝居はとってもおもしろいから、子どもたちも劇場に見にきてほしい!」脚本・演出を手がける山崎清介さんはそう願ひながら、大人も子どもも楽しめるお芝居を毎年作ってきました。今年は『オセロー』を上演します。主人公が悪い人にだまされて、とっても大好きな奥さんにやきもちを焼いてしまうお話です。シェイクスピアに似たお人形も登場しますよ。どうぞお楽しみに。

作: W.シェイクスピア
翻訳: 小田島雄志 脚本・演出: 山崎清介
出演: 山崎清介、河内大和、大井川卓月 ほか



2015年「ロミオとジュリエット」より

演劇

おいしい おかしい おしばい 『わかったさんのクッキー』

8月20日(土) 16:00開演・21日(日) 11:00開演
[中ホール舞台上舞台]
大人3,000円 子ども(4歳~中学生) 1,000円

なんでも「わかった、わかった」と返事をするのが癖になっているクリーニング屋のわかったさん。ある日、洗たく物に入っていた「鍵」を返しに行くと、不思議なマンションに迷い込み、思いがけずクッキーづくりの「かざ」を体験することに。舞台はカラフルなオブジェでいっぱい。わかったさんと一緒に、まぼうの世界に飛びこみましょう!

台本・演出: 岡田利規
原作: 寺村輝夫
美術: 金氏徹平 劇中歌作曲: 前野健太
出演: 椎橋綾那、古屋隆太、山崎ルキノ、笠木 泉、佐々木幸子



バレエ

東京バレエ団 子どものためのバレエ 『ドン・キホーテの夢』

7月27日(水) 16:00開演[大ホール]
大人3,000円 子ども(4歳~中学生) 2,000円

老騎士ドン・キホーテが、お供のサンチョ・パンサ、馬のロシナンテとともに、うるわしの姫をさがす、愛と冒険の物語。キトリとバジルの恋物語も絡んで、スペインを舞台に華やかなバレエが繰り広げられます。お話つきで物語が進むので、初めての方にもわかりやすく、ファンタジーあふれる演出で夢の世界にさそいます。



音楽: L.ミンクス ほか 演出・振付: ウラジーミル・ワシーリエフ
出演: 東京バレエ団

参加型イベント

ジュディ・オウミこと北村成美さん(ダンサー・振付家)といっしょに 「びわこ平和音頭」をマスターしてBON★ダンス大会を盛りあげよう!

BON★ダンス リーダー育成ワークショップ

講師: 北村成美(ダンサー・振付家)
対象: 小学生以上(未就学児も保護者同伴であれば参加可能)
日程: ①7月29日(金) 10:30~ ②7月30日(土) 14:00~
※1回のみの参加、両日ともに参加、どちらでもかまいません。
参加費: 1回につき500円(税込)
会場: びわ湖ホール大ホールホワイエ
申込方法: びわ湖ホール事業部 TEL.077-523-7150 にて電話受付いたします。

BON★ダンス大会の前には...
平和堂イメージソング「かけっこ とびっこ」をうたう
大倉詩乃美さんによる BON★BON★コンサートも!
日時: 8月11日(木・祝) 16:00~16:30 入場無料・申込不要
会場: びわ湖ホールメインロビー

びわ湖ホール BON★ダンス大会

2016年 8月11日(木・祝) 17:00~

参加無料・申込不要

[会場] びわ湖ホール西側 大津湖岸なぎさ公園 打出の森
(雨天時はびわ湖ホールメインロビー)

※ワークショップに参加していない方もご参加いただけます。

2011年のBON★ダンス大会より



葉匠壽庵 寿長生の郷

葉匠壽庵の和菓子、はこの自然あふれる郷の中から生まれています。都会の喧騒を忘れ、旬の味覚やお茶席での心休まるひとときを、ゆっくりとお楽しみください。

葉匠 寿庵 寿長生の郷

定休日 通常水曜日 営業時間 10:00~17:00

〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1 <お問合わせ> TEL.077-546-3131 http://www.kanou.com/

はすむ心の お買物

平和堂

〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118
URL http://www.heiwado.jp/

未来の音楽人を育てる オペラ指揮者セミナーⅡ & コレペティトゥア・マスタークラス

開 講

今夏、びわ湖ホールは未来の舞台を担う人を育てるために、オペラ指揮者セミナーと、コレペティトゥア・マスタークラスを開講します。びわ湖ホール芸術監督の沼尻竜典、イタリアの歌劇場で活躍するヴィンチェンツォ・タラメッリ氏、両者のオペラへの情熱が炸裂するびわ湖の熱い夏が始まります。

沼尻竜典 オペラ指揮者セミナーⅡ ～『ドン・ジョヴァンニ』指揮法～



昨年度より始まった「オペラ指揮者セミナー」。講師はリュベック歌劇場の音楽監督でもあり、国内外で数多くのオペラを指揮している沼尻竜典びわ湖ホール芸術監督が務め、公募で選出された若手指揮者が指導を受ける様子を公開します。今まで、故・畑中良輔氏による日本歌曲研修、ペーター・コンヴィチュニー氏によるオペラ・アカデミーと若い芸術家のための様々なセミナーを開講してきましたが、「オペラ指揮者」に特化したセミナーはほかに類がなく、オペラの自主制作を数多く行っているびわ湖ホールだからこそ実現できるものです。作品は、モーツァルト作曲 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』を取り上げます。受講者は、本番さながらびわ湖ホールの大ホールで、びわ湖ホール声楽アンサンブルによるソリストたち、2人のピアニスト、大阪交響楽団による管弦楽を前に指揮し、実践的なノウハウを直接、沼尻芸術監督より学びます。オペラ上演時、めったにみることのできないオーケストラピットの中の指揮者の仕事。指揮の様子は舞台上の巨大スクリーンに映しだされ、聴講する方も見ていて楽しいセミナーです。若い指揮者たちを応援しに、ぜひお越しください。

【日 時】8月10日(水)・11日(木・祝) 13:00～17:00
8月12日(金) 11:00～16:00
【会 場】びわ湖ホール 大ホール
【講 師】沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)
【受講者】事前に選ばれた者 5名程度
【管弦楽】大阪交響楽団
【ピアノ】平塚洋子 湯浅加奈子
【歌 手】びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー、ソロ登録メンバー ほか
【演習曲】モーツァルト作曲 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』序曲、主要アリア、アンサンブル
【聴講料】3日間通し券 一般5,000円 青少年(25歳未満)2,500円
1日券 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円



2015年の様子

ヴィンチェンツォ・タラメッリ コレペティトゥア公開マスタークラス



劇場専属の声楽家集団 びわ湖ホール声楽アンサンブルは、オペラやコンサートなどの各種公演に出演するほか、学校へのアウトリーチなど幅広く活動しています。また、メンバーが音楽家として一層向上できるよう、各種研修やレッスンにも取り組んでいます。今年も昨年に引き続いて、「小山由美ドイツ歌曲研修」など声楽アンサンブルが受講する研修がありますが、「コレペティトゥア公開マスタークラス」もそのひとつ。オペラを創るのに欠かせないコレペティトゥアと歌手を対象としたマスタークラスです。コレペティトゥアとはオペラ歌手に歌い方や発音、演技の指導を行うピアニストのこと。イタリア国立カルロ・フェリッチェ劇場専属コレペティトゥアとして活躍するヴィンチェンツォ・タラメッリを講師に迎え、2日間の集中レッスンを行います。受講者は、実習を通して世界レベルの音楽と技術を学ぶと共に、類似希なる音楽家の人格と音楽観に直接触れ、飛躍的に自身を成長させるきっかけになることが期待されます。コレペティトゥアによる公開マスタークラスは国内でもほとんど例がないので、オペラづくりの過程を垣間見ることができる貴重な機会です。イタリアオペラの最前線で活躍する、高い演奏力と表現の幅を引き出す指導力。初来日する練達者の妙技をお見逃しなく！

【日 時】8月22日(月)・23日(火) 各日10:00～17:00
【会 場】びわ湖ホール 小ホール
【講 師】ヴィンチェンツォ・タラメッリ
【受講者】びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー ほか
【聴講料】一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円(2日間通し券)



びわ湖ホールでは2016年度から4年をかけて、ワーグナーの超大作『ニーベルングの指環』^{ゆびわ}四部作を新制作で上演いたします。初回は『ラインの黄金』(2017年3月4日、5日)。ワーグナーが26年の歳月をかけて完成させた、序夜と3日間のための舞台祝典劇『ニーベルングの指環』は、『ラインの黄金』『ワルキューレ』『ジークフリート』『神々の黄昏』の四部作で構成され、ワーグナーファンから通称「リング」と呼ばれ親しまれています。びわ湖ホールが新制作で挑むびわ湖リングへの期待がふくらむなか、「湖響」でも上演に先駆け『ニーベルングの指環』の壮大な世界に深くわけ入るリレーエッセイ“Road to Biwako-Ring”を開始します。

びわ湖ホールがいよいよ「リング」に挑戦

大阪音楽大学名誉教授・音楽学、音楽評論

中村孝義

びわ湖ホールがいよいよワーグナーの『ニーベルングの指環』に着手する。芸術監督が2代目の沼尻竜典になってから取り上げる演目が多彩になったが、その中で重要なポジションを占めてきたのがワーグナーだった。最初に取り上げたのが初挑戦としては余りにも大胆な『トリスタンとイゾルデ』。すべてが万全ではないにせよ、これが大成功を収め、沼尻も劇場もワーグナーこそを次の核にしようという意志が固まったのではないか。その後3演目の上演を重ね、来年からいよいよ本丸ともいべき「リング」に挑むことになった。ところでそのワーグナーだが、たとえ海外からの引越し公演であろうと、たいして好きになれなかったワーグナーに私が引き込まれるようになったのは、実は今から31年前(1985年)にパイロイトで『さまよえるオランダ人』を見てからである。その後、全部で7回のパイロイト訪問を通じて、現在上演される10の演目すべてを経験した私は、その面白さにすっかりはまってしまった。何がそんなに面白いのか。まず管弦楽の魅力が抜群である。巨大なオーケストラを使って、この世の森羅万象や、ある時には思想や理念的なもので、まるで目の前に彷彿とさせるように生き生きと再現してしまう途方もない音の渦に身を委ねるのは、まさにかけがえのない経験である。ワーグナー好きの様々なオーケストラ・メンバーが休暇まで返上して参集するパイロイトでは、まさにその究極が示されていた。もちろん物語における役柄を担う

多くの歌手の強靱な声や迫真的な演技の魅力、時に見事な舞台の狂言回しとなる合唱の素晴らしさもまた圧倒的な迫力を生む。これらすべてが指揮者にとって他にはない大きな魅力なのは言を俟たない。こうした音楽面はもとより、物語の意味をどう解釈するか、鍵を握る演出や、衣裳、舞台美術などもまたワーグナーを見る大きな楽しみである。ワーグナーのオペラは、どれをとっても物語設定がきわめて壮大かつ意味深長で、人間関係も複雑で微妙、各事象に象徴されている意味も奥深いものがあるが、これをどう読み解くかは演出家の腕の見せ所で、まさに料理の仕方は百人百様。その意味では、演出家にとっても劇場にとっても、最も腕の振るいがいがある演目なのである。

今や日本有数のオペラ制作集団となったびわ湖ホールこそは、いま日本で、ワーグナーの中でも最も壮大な「リング」に取り組める可能性を最高に持つ劇場である。これを機に、びわ湖ホールが日本における「パイロイト」を目指してももっともおかしくない。ワーグナー・ファンのびわ湖ホールに対する期待や夢は膨らむばかりだ。まずは来年の『ラインの黄金』を楽しみに待つことにしよう。

Profile 中村孝義

音楽学者、音楽評論家。大阪音楽大学理事、ザ・カレッジ・オペラハウス館長。1985年～87年ドイツ留学。「室内楽の歴史」「ベートーヴェン 器楽・室内楽の宇宙」「音楽の窓」等、室内楽、ドイツ音楽に関する著作も多く、音楽誌等で活発な評論活動を展開している。ザ・カレッジ・オペラハウスでは、オペラ、室内楽演奏会、オペラハウス管弦楽団定期演奏会、合唱作品シリーズなどのプロデュースを手がけてきた。



ワーグナーが『ニーベルングの指環』上演のために建設したパイロイト祝祭劇場



バルコニーからファンファーレで開演を告げる



パイロイト祝祭劇場庭園に佇むワーグナー像

一般会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

【一般会員】年会費2,500円(税込)
【クレジット一般会員】年会費2,379円(クレジットカード年会費1,350円含・税込)

サポート会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

年会費 一口につき10,000円(税込)

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

特別会員

お問い合わせ 広報マーケティング部

TEL.077-523-7140

《特別会員》のみなさま

株式会社秋村組/アマネマネジメントサービス株式会社大阪支店/綾羽株式会社/新木産業株式会社/一園テクノス株式会社/いなみ矯正歯科/上原恵美/エスベンサー株式会社/株式会社栄光社/エールコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本滋賀支店/園成寺琵琶湖堅田ふれあいパーク/大谷蔵公認会計士事務所/大津商工会議所/医療法人優光会おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オプテックス株式会社/オムロン株式会社/オリックス株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社滋賀支店/京セラ株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大学/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/京滋舞台芸術事業協同組合/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/さなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三協高圧株式会社/三精テクノロジーズ株式会社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀サカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社J E U G I A/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和ハル製作所/成安造形大学/潮田医院/総合警備保障株式会社滋賀支社/株式会社そごう・西武 西武大津店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社ダイフク滋賀事業所/ダイワエクス株式会社/大和証券株式会社京都支店/タカヒサ不動産株式会社/株式会社田中家石材/たねやグループ/ちばレディスクリニック/株式会社D G コミュニケーション/thymos/株式会社天下下品/東京海上日動火災保険株式会社滋賀支店/株式会社ナカザワ/株式会社西浦商店/日新製菓株式会社/日新薬品工業株式会社/株式会社ニッセイコム/日本観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/野村證券株式会社大津支店/パワ・クリエイティブ/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/株式会社バルコ大津店/公益財団法人ハンク文化振興財団/BSCウォータースポーツセンター/株式会社日立建機ティエラ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわ湖放送株式会社/株式会社琵琶湖ホテル/兵神整備株式会社滋賀事業所/ホテルテトラ大津/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/株式会社みずほ銀行/三菱樹脂株式会社/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/医療法人真心会南草津野村病院/宮川印刷株式会社/株式会社村田製作所野洲事業所/明治安田生命保険相互会社滋賀支社/山科精器株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/立命館山中学校・高等学校/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール

(五十音順・敬称略・一部非掲載/2016年6月末日現在)

びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援して下さる方々です。

主催公演へのご招待

チケット優先予約

ゲネプロにご招待

◎メインロビーへの企業名掲示 ◎びわ湖ホールHP、「湖響」への企業名等掲載およびリンク敷設 ◎びわ湖大花火大会観覧ご招待など

※サポート会員の特典もすべてご利用いただけます。
詳しくはホームページをご覧ください。

年会費 一口につき100,000円(税込)

会員募集中

入会金・年会費 **無料**

びわ湖ホール シアターメイツ特別顧問 じやんぽん先生 田中佳奈子

6歳以上18歳以下の方なら
どなたでも入会できます。

特典1 シアターメイツ優待公演は
青少年チケット料金の半額

特典2 シアターメイツ会員限定
イベントに参加できる

特典3 ご入会時に、劇場を楽しむ
ためのオリジナルブックを
プレゼント

さらに びわ湖ホール主催公演ご来場で、1ポイント進呈♪
5ポイント集めると、スペシャルプレゼント

ご入会方法など、
詳しくはHPをご覧ください。

ちよっといいモノ

びわ湖ホール グッズ紹介

びわ湖ホールでは、舞台芸術サロンと、主催公演の会場ホワイエでオリジナルグッズを販売しています。
今回はその中からびわ湖真珠をあしらったエレガントなピンブローチをご紹介します。

万葉の時代より「近江の白玉」と詠まれ、人と自然の力でゆったり育まれるびわ湖真珠は一粒一粒が個性的な美しさを放っています。水質の悪化で一時危機を迎えましたが、真珠を愛する人々の努力でよみがえりました。このほかにも、ト音記号やかわいらしいバレリーナのデザインもご用意しています。

びわ湖真珠ピンブローチ
ヴァイオリン 1,620円(税込)

びわ湖ホール 舞台芸術基金

～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります。(ご寄付の際にお選びいただけます)

1. びわ湖ホール声楽アンサンブルへのご支援

びわ湖ホール声楽アンサンブルの様々な公演活動やアンサンブルの育成に関する事業に活用させていただきます。

2. 「次世代育成事業」へのご支援

子どもや若い人々を対象とした様々な自主事業や新たな観客やアーティストの育成に関する事業に活用させていただきます。

3. 「舞台芸術全般」へのご支援

幅広く舞台芸術をお楽しみいただける機会を提供するびわ湖ホールの自主事業全般に活用させていただきます。

■インターネットでお申込み＆クレジットカードによる決済で
簡単にお手続きいただけます。
<https://www.biwako-hall.or.jp>
■金融機関からもお振込いただけます。



★1～3以外の寄付に関することも承ります。
★公益財団法人びわ湖ホールは、税額控除対象法人としての証明を受けています。舞台芸術基金への個人からの寄付金については確定申告により、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な優遇税制が適用いただけます。

<お問い合わせ>
びわ湖ホール 広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

チケットのお求めはお早めどうぞ。



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。
詳しい推奨環境に関する表示は<http://www.2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。
携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www.2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター

TEL.077(523)7136

10:00～19:00/火曜休館
※休日の場合は翌日、8/13～18休館

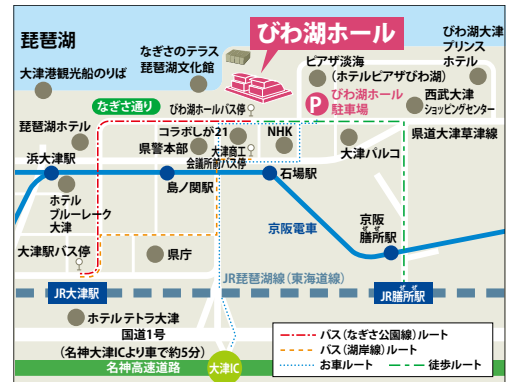


窓口販売

2階チケットセンター

10:00～19:00/火曜休館
※休日の場合は翌日、8/13～18休館

※チケット料金は消費税込の価格を表示。 ※()内は友の会会員料金。 ※一部公演を除き全席指定。 ※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場になれません。
【青少年割引当日券の取扱い】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に現地で残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。
S～E席のみ。U30・U24席を除く。 ※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。
【シアターメイツ優待公演】 シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。



《駐車場の案内》有料849台 7:00～23:00
料金:4時間まで毎時210円

びわ湖ホール

検索

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール

《アクセス》 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
名古屋から新幹線/京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分またはバス約7分(びわ湖ホール下車)
●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分